

# 着

# mono通信

yoroduya

2023・10

vol.61



## よろづ屋

着物・和のこと Salon

原町本店  
〒975-0003  
南相馬市原町区栄町2-83  
TEL: 0244-24-2929

いわき店  
〒970-8026  
いわき市平三倉69-8 第2地産ビル1F  
TEL: 0246-85-5298

みなさまこんにちは！！残暑厳しい9月も終わり(本当にいつまでも暑かったですね)ようやく秋の気配ですね。9月8日の台風13号は、いわき市や南相馬市など浜通りに大変な被害をもたらしましたが、原町本店も5cmほど浸水してしまいました。6月に改装したばかりだったので、かなり凹みましたが命あってこそです。またモリモリ食べて元気に働ける体があれば何とかあります！ということで、9月の原町本店で開催した「秋のきもの総力祭」にはたくさんのお客様に足を運んでいただき誠にありがとうございました！お客様の笑顔あふれる3日間になったこと、心から感謝申し上げます。また、10月以降もお客様に喜んでいただけるようなイベントを企画しておりますのでどうぞお楽しみに！「呉服屋は敷居が高く入りにくい」などのイメージを払拭すべく、気軽にご来店いただける店づくりをモットーとしております。お着物に関するお悩みやご相談もどうぞお気軽に！お出かけやお呼ばれに、どんなコーディネートをしたらいいのか、季節のしきたりなど、ちょっとした疑問もお気軽にご相談ください。10月は着物を楽しむ良い季節です。どんどん着物を着て芸術の秋、食欲の秋を楽しみましょう！！

## <これからのイベント予告>

10月以降も着物が楽しくなるイベント盛りだくさんです！！事前予約優先のイベントのご予約はお早めに！！みなさまのご来店お待ちしております！！

### たかはしきもの工房 フィッティング会

いわき店 10月12日(木)～14日(土)  
原町本店 10月19日(木)～21日(土)

※アドバイザーはいわき店12日・13日  
原町本店19日・20日のみ来店します  
※事前予約のお客様優先となります。  
ご予約はお電話にて承ります

たかはし  
きもの  
工房



### いわき店 秋のきもの総力祭

11月9日(木)～11日(土)  
会場:ラトブ6階

- 女将のセレクト市●在庫一掃セール
- 西陣御召 秦流舎 ●日本全国「紬」
- 老舗機屋「帯」特集
- お買い得フォーマル大特集



### いわき店 ゑびす足袋本舗 ～お見立て会～

12月7日(木)～9日(土)  
大人気の「ゑびす足袋本舗」お見立て会。こたび®の足合わせもできます！※事前予約のお客様優先です。ご予約はお電話にて承ります。



# < にっぽんの色と文様～その10 神無月編～ >

日本の自然や文化から生まれた伝統の色や文様について一緒に学びましょう！

## 暦の上では秋真っ盛り

待ちに待った裕の季節！秋の色柄を楽しみましょう！



**渋紙色(しづがみいろ)**  
赤みがかった茶色が、渋い味わいを醸し出します。その名は、和紙を張り合わせたものに、柿の汁「柿渋(かきしぶ)」を塗った厚紙「渋紙」に由来します。柿の実とは似ても似つかない渋さと深みが魅力的ですね。



**銀杏文** イチョウを描いたもので、その葉の形が扇のように見えることから末広がりの関連、雄雌がある木なので縁結び、垂乳根が伸びることから乳木(チキ)とも呼び、子育てや子宝、災難厄除けのほか、ご神木として扱われることが多いことから神仏加護と様々なご利益に結びついている柄です。

### 竜胆色(りんどういろ)

秋を彩る竜胆の花。その幻想的な色合いから平安時代の作家、清少納言の『枕草子』にも登場するなど、古くから人々の心を魅了してきました。蛍光的な輝きを秘めた青紫からは、まるで異世界の花のような雰囲気漂います。



**紅葉文** 寒くなり、赤や黄色に色変わりした葉を圖案化したもので、多くはカエデが描かれることから「楓文」とされます。赤く染まった楓は魔除けにも通じるとされ、この文様には立身出世の願いを託すことができるという説もあります。



**稲文** イネや稲束、稲穂あるいは他の様子などを描き圖案化したもの。一粒の稲が万倍にも実ることから「一粒万倍」という言葉も知られるイネは、古くから土鈴やお守りなどの縁起物に使われています。そのため、神仏加護や五穀豊穣への祈りが託されています。

## <きもの語 辞典> かの巻①

着物に関して、わからない言葉や知りたい言葉などたくさんあると思います。専門用語が飛び交う中で??に思うことも多々ありますよね。そんな着物にまつわる言葉を集めて簡単にご紹介していくコーナーです。

**<蚊緋(かがすり)>** 蚊のごく細かい十字緋のこと。縹地といって全体にびっしりと蚊緋を施した無地感覚の大島紬や、木綿でもごく細い糸を用いた薩摩緋などは通好みの緋着物です。

**<格(かく)>** 着物や帯にも使い分けがあり、それぞれの場面にふさわしい着物や帯のこと。紋の数や帯や小物合わせでも、着物の格は変わります。フォーマルではTPOに合う格のある装いをします。

**<掛け衿(かけえり)>** 衿の部分の名称。汚れ防止のために、衿の上に重ねるカバーのこと。着物と同じ布を用いる掛け衿「共衿」を使います。時代劇や浮世絵などで見られる女性の黒衿が掛け衿で、黒の縞子などが使われていました。

**<片貝木綿(かたかいもめん)>** 新潟県小千谷市片貝町にある老舗の染工房「紺仁(こんに)」で作られている木綿織物。やわらかな生地と風合いで、シワになっても戻りやすく日常着物に向いています。

今月のおススメ!



**bouquet de Betty**  
**<週末ブーケ>**  
**2,500円(税込)**

今月のおススメ商品は、店舗を持たないフリーランス花屋の「bouquet de Betty(ブケット・ベティ)」の週末限定ブーケです。カナダやパリでフローリストとして活動していた女将の長女が帰国し、南相馬で活動を始めました。週末ブーケは、一週間頑張った自分へのご褒美や、家族や友人、パートナーへのギフトにもおススメです。季節のお花をふんだんに取り入れたブーケでお家を素敵に飾ってみませんか? 数に限りがありますので、お早めにお買い求めください。ご予約も承ります。なお10月の販売予定日は、13日、14日、27日、28日となっております。原町本店限定となっておりますのでご了承ください。また、10月からはフラワーレッスンも開催予定です。詳しい日程や時間などはお問合せ下さい。



bouquetdebetty.com

### …女将のつぶやき…

まんまとお盆休みに遊びすぎてコロナにかかってしまった女将です。咳がずっと続いていて、しばらく辛かったです。さすがにコロナ療養中は食欲もなく、のどの痛みもひどかったので飲み込むのもやっとの状態でした。これはまさか痩せてしまうのでは?! と思ったものの1gも痩せずに済みました。毎日3本のポカリスエットとフルーツたくさんゼリーのお陰さまで、私の体重はキープされてしまいました(笑) 何はともあれ、7年ぶりに病院にかかり寝込んでしまったのですが、やはり健康が一番!! 自分で歩ける足と、美味しくご飯が食べられる口があるだけでもありがたいことです。さて、そんな食いしん坊の女将を近年キュンキュンさせてくれる食べ物が届きました。そう、シャインマスカットです。今年は暑さでたわわに実ったとか…たらふく食べたい…

